

# 第 1 1 回千葉県高等学校ボルダリング大会実施細目

- 1 日時 平成 24 (2012) 年 11 月 18 日 (日) 8 時 30 分より
- 2 日程 8:30~9:00 受付 (ウォーミングアップは、リード壁下部にて 8:30 より可能)
- 9:10~9:25 役員打合せ
- 9:30~9:45 開会式 司会 : 原政樹

- ① 主催者挨拶 (千葉県山岳連盟副会長)
- ② 競技ルール説明・諸注意 (審判長)
- ③ 諸連絡

9:45~10:00 予選課題デモンストレーション

10:10~10:30 予選① (20 分で 1 課題)	1 組 A 面・2 組 B 面・3 組 C 面・4 組 D 面
10:31~10:51 予選② (20 分で 1 課題)	5 組 A 面・6 組 B 面・7 組 C 面・8 組 D 面
10:52~11:12 予選③ (20 分で 1 課題)	9 組 A 面・10 組 B 面・11 組 C 面・12 組 D 面
11:13~11:33 予選④ (20 分で 1 課題)	4 組 A 面・1 組 B 面・2 組 C 面・3 組 D 面
11:34~11:54 予選⑤ (20 分で 1 課題)	8 組 A 面・5 組 B 面・6 組 C 面・7 組 D 面
11:55~12:15 予選⑥ (20 分で 1 課題)	12 組 A 面・9 組 B 面・10 組 C 面・11 組 D 面
12:16~12:36 予選⑦ (20 分で 1 課題)	3 組 A 面・4 組 B 面・1 組 C 面・2 組 D 面
12:37~12:57 予選⑧ (20 分で 1 課題)	7 組 A 面・8 組 B 面・5 組 C 面・6 組 D 面
12:58~13:18 予選⑨ (20 分で 1 課題)	11 組 A 面・12 組 B 面・9 組 C 面・10 組 D 面
13:19~13:39 予選⑩ (20 分で 1 課題)	2 組 A 面・3 組 B 面・4 組 C 面・1 組 D 面
13:40~14:00 予選⑪ (20 分で 1 課題)	6 組 A 面・7 組 B 面・8 組 C 面・9 組 D 面
14:01~14:21 予選⑫ (20 分で 1 課題)	10 組 A 面・11 組 B 面・12 組 C 面・9 組 D 面

【決勝進出者はアイソレーションゾーンに移動】

15:20~16:16 女子決勝 (1 課題 4 分・4 課題)

15:56~16:52 男子決勝 (1 課題 4 分・4 課題)

16:52~17:20 表彰式準備・片づけ

17:20~17:50 表彰式・閉会式 司会 : 関

- ① 成績発表 (競技委員長)
- ② 賞状伝達 (千葉県山岳連盟副会長)
- ③ セッター講評
- ④ 諸連絡その他

終了、解散

3 参加選手 男子 100 名・女子 44 名 計 144 名

\* 予選 : 女子は 1, 2, 3, 4 組 (各組 11 名)、男子は 5~12 組 (各組 12~13 名)

4 表彰

個人 男女 1 位~8 位 (賞状、1~3 位にメダル)

団体 男子 1 位~6 位 (賞状、1 位にトロフィー)

女子 1 位~3 位 (賞状、1 位にトロフィー)

※団体成績は各校上位 3 名の順位合計の少ない学校を上位とし、順位合計が同数の場合は、個人成績上位の選手のいる学校を上位とする。

## 5 競技方法

- <予 選> ・フラッシングのセッション形式で行い、アテンプト数は考慮しないが、決勝進出ラインに同順位がいる場合のみアテンプト数を考慮する。
- ・ 4面を実施し、男女ともに各面 1 課題、合計 4 課題
  - ・ 各組 1 面制限時間 20 分以内に順番に課題を登り、4 面合計完登数の多い方が上位となり、完登数が同じ場合には課題の途中に設けたボーナス・ポイント（BP 1, 2）への到達数の多いほうが上位となる。
  - ・ 審判に名前を呼ばれたら、大きな声で返事をして登り始めること。
  - ・ 自分の順番がきても登らない場合には、パスすることができる。
  - ・ 競技終了のブザーが鳴ったら競技終了となり、続行はできない。
  - ・ 男女各 8 名が決勝進出予定。
- <決 勝> ・屋内の 4 面で男女とも 1 課題ずつの合計 4 課題。1 課題の競技時間 4 分
- ・ オンサイトで IFSC の予選・準決勝方式（ベルトコンベア一式）
  - ・ 1 課題終了後 4 分間の休憩をはさんで 2、3、4 課題目を登る。
  - ・ 完登数の多い方を上位とする。完登数が同じ場合には完登に要したアテンプト数の合計の少ない方を上位とする
  - ・ 完登による順位が同じ場合には、ボーナス・ポイント（1, 2）への到達数の多い方を上位とする。それが同数の場合にはボーナス・ポイント保持に要したアテンプト数の合計の少ない方を上位とする。
  - ・ 同順位の場合には予選のカウントバックにより順位をつける。それでも 1 位が複数の場合にはスーパーファイナル（到達位置判定）を実施する。
- <共 通> ・ スタートホールド以外はアテンプト開始前に触ってはならない。
- ・ 「完登」とは、原則として終了点のホールドの両手保持（両手を添える）。  
審判の「OK！」の声によって完登とする。
  - ・ 「ボーナス・ポイント到達」とは、そのホールドの保持（片手で可）。
  - ・ 「完登」「ボーナス・ポイント到達」の詳細はセッターの指示に基づく。

## 6 注意事項

- ① 選手は更衣を済ませた後、各自で十分にストレッチ、ウォーミングアップを行うこと。
- ② 荷物は各自の責任で管理し、特に貴重品の管理には十分注意すること。
- ③ 予選各組の競技開始予定時刻 2 分前には必ず屋内ボルダリング壁周辺に待機していること。 時間になってもいない場合には次の順番の選手のアテンプトとなる。
- ④ 食事は各自で休憩時間内に適宜とること。ゴミは各自で持ち帰ること。
- ⑤ 2 階以上、および立入禁止区域には入らないこと。

## 7 役割分担（参加顧問によって決定）

競技委員長		（ 樽 ）
競技副委員長		（ 江野澤 ）
審判長		（ 目次 ）
審判	予選	A面（阿部安）（井上）（課題設定のセッター）※最低2名ずつ B面（青木）（神品）（課題設定のセッター）※最低2名ずつ C面（樽）（加藤）（課題設定のセッター）※最低2名ずつ D面（小平）（和田）（課題設定のセッター）※最低2名ずつ
	決勝	A面（樽）（加藤） B面（小平）（和田） C面（阿部安）（井上） D面（青木）（神品）
セッター		三浦・阿部雅史・大井・羽鎌田
ビデオジャッジ		（原邦夫）（高山）（丸山） 補：斎藤……1台2面：計2台で
写真		（古川）（川瀬）
タイムキーパー		（佐久間秀）（高木）※全組共通
選手点呼・誘導	予選	A面（加藤洋子）・B面（田部井） C面（植木）・D面（松本）
	決勝	（加藤洋子）・（植木）
式典・表彰		（原政樹）（関）（目次）（江野澤）
コンピュータ入力・集計		（関）（神林）
成績掲示		（関）（神林）
総務、受付、接待、巡回		神林、加藤洋子・田部井・川瀬・松本
クリーニング（ブラッシング）		補助生徒
常任委員関係		（真田）（荒川）（大川）（浅野）

役割分担は当日変更になるかもしれませんが、よろしく願いいたします。

### <仕事内容>

競技委員長：競技の進行、大会運営全般

審判：競技の判定。予選では順番に選手名を呼んで競技を行わせる。完登の場合は選手に大きな声で「OK!」と伝える。競技進行や判定などで問題が生じた場合には審判長と協議して対処する。

セッター：課題の設定、予選のデモンストレーション、ホールドの回転などへの対処、ブラッシングその他審判の補助。

ビデオジャッジ：判定用ビデオの撮影（ビデオ撮影は決勝はA B C D面すべて・固定）

写真：開会式、競技中、表彰式の記録用写真の撮影

タイムキーパー：計測用デジタルタイマーを正確に作動させ、ストップウォッチでバックアップを行う。

選手点呼・誘導：予選は競技開始3分前にそれぞれの壁の前で選手を点呼し競技に備えさせる。

決勝ではアイソレーションゾーンで付き添い、選手の要請に応じてトイレなどに誘導する。競技開始3分前までに該当する順番の選手を壁の近くまで誘導して待機させる。

式典・表彰：開閉会式、表彰式の準備、司会進行  
賞状、トロフィー、メダルなどの準備

PC入力・集計：成績表の作成

受付・接待：選手の出欠、氏名（誤字の有無）の確認、参加費の徴収、領収書発行、資料・参加賞の配付、昼食の注文・配布（希望者）、来賓接待

総務：大会の庶務全般、役員の昼食用意

## 8 物品準備

賞状、トロフィー、メダル	: 高山（事前の用意）
参加賞	: 目次
ノートパソコン、プリンター	: 関（事前の用意）
ビデオカメラ	: 高山・目次・江野澤
ビデオテープ	: 目次
マイク・スピーカー・アンプセット	: 江野澤 : 楽曲（樽）
コードリール、ライト、ドリル、六角レンチ、ブラシ	: 目次 江野澤
大型チョークバック、チョーク	: 目次
掲示物、ガムテープ類、マジック、ペン類、ゴミ袋	: 目次
集計記録用紙、ストップウォッチ、印刷用紙	: 目次
救急薬品、ブルーシート	: 目次
机 10、椅子 30（1棟1階・多目的室1から）	: 神林・加藤・田部井・川瀬・松本

## 9 各学校への事前のお願い

① 申込み後に出場できなくなった場合は、わかり次第至急連絡をお願いします。

（各組の人数をできるだけ均等にして予選の競技時間のバランスをとるため、欠席による人数の偏りが出た場合に選手の組を変える必要がありますが、当日の受付時では変更する時間的余裕があまりないため、できる限り早めに御連絡ください。）

連絡先： 江野澤 一徳（携帯 090-3211-3140）

② 寒い時期ですので、必要に応じて防寒着（コート、フリース、マフラー、手袋など）や断熱マット（銀マット）などを用意してください。